



お元気ですか

2006年 晩秋
通巻 230号

市議会議員 山下けいき

TEL 635-6680

〒567-0849 茨木市平田台5-6-401

fax 635-5184

市役所へのご意見、ご要望はお気軽にご連絡ください。メール keiki@crocus.ocn.ne.jp

<http://www.genki-yamashita.com/> 山下のホームページが元気です。

新鮮、ボリュームで勝負しています。「山下けいき」で簡単に検索できます。ぜひご覧ください。

安倍内閣はかつてないほどの危険な内閣。小泉政権から引き継いだ次の「極悪4法案」など私たちの安全と暮らしを守ってきた平和憲法が切り捨てられようとしています。みんなの力で廃案に追い込みましょう。



「戦争ができる憲法」が目的の国民投票法

自民党や財界は、前文や9条を変えて自衛隊を「自衛軍」とし国民に「国防」の義務を課す改憲案を発表しています。公明・民主の両党も改憲を主張しています。そして憲法「改正」の手続きを定める「国民投票法案」を審議中です。平和憲法を否定する国民投票法はいりません。

権力者に従順な国民作り=教育基本法改悪

戦前の「天皇中心の国家主義」の反省から生まれ、教育の憲法といわれる教育基本法の改悪が自公で合意されています。再び「戦争の道」を開く「愛国心」の強要は、とんでもないことです。

あなたも逮捕される共謀罪

実行しなくても処罰される共謀罪は思想・信条の自由や基本的人権を踏みじめるものです。権力者が勝手に使えば戦前の暗黒時代をもたらした「治安維持法」以上の悪法となります。適用は道交法、著作権法などテロや国際犯罪と関係ない619もの犯罪に及び、国民生活全てが対象です。ですから弁護士・ジャーナリストなど多くの団体や個人が反対の声をあげています。

米軍(ウソでイラク侵略、世界最悪のテロ軍隊)再編に3兆円

米軍の世界的再編が進み、自衛隊は米軍の下請けになっています。国が自治体や住民の意思を踏みじり、沖縄普天間基地の名護移転での海面埋立てを一方的にできる法律や米軍のグアム移転に伴う「引越代」(7000億円)など総額で3兆円も気前良く差し出すためのものです。